

第四次産業革命スキル習得講座認定制度 (Reスキル講座) について

2020年7月

経済産業省 経済産業政策局

産業人材政策室

＜本日お話する内容＞

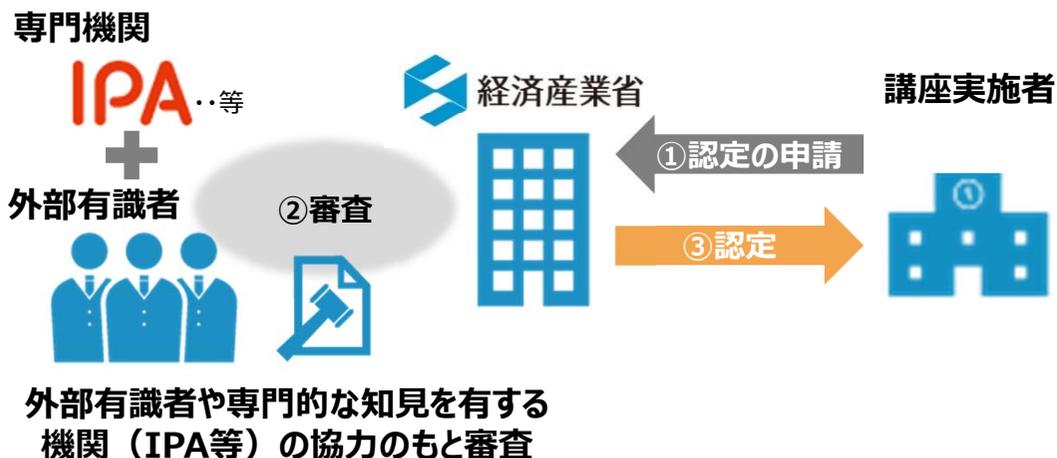
- ✓ 「第四次産業革命スキル習得講座」
(Reスキル講座)とは
- ✓ Reスキル講座の特徴とメリット
- ✓ 認定状況と認定講座の事例
- ✓ 厚生労働省の教育訓練支援制度との連携
- ✓ 制度や講座を詳しく知りたい方へ

- IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けキャリアアップを図る、**専門的・実践的な教育訓練講座**として**経済産業大臣の認定**を受けたもの。
- さらに厚生労働大臣の指定を受けた講座は、**教育訓練への支援制度を利用**できる。

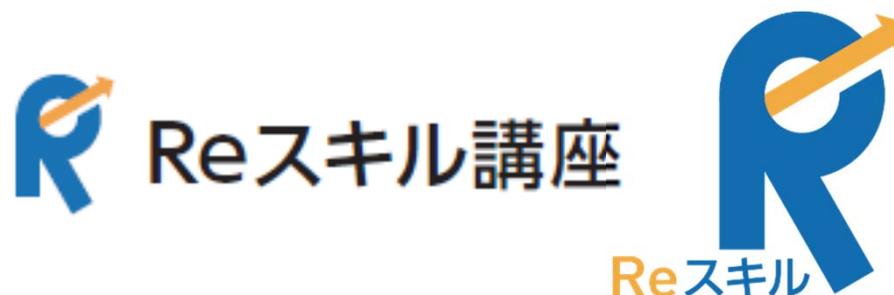
対象分野・目標レベル

- ✓ **対象分野** : ①IT分野
 - 新技術・システム : **クラウド、IoT、AI、データサイエンス**
 - 高度技術 : **セキュリティ、ネットワーク**
- ②IT利活用分野
 - **自動車分野のモデルベース開発、生産システム設計**
- ✓ **目標レベル** : **ITSSLレベル4相当**を目指す

認定を受けるまで



Reスキル講座ロゴマーク



Reスキル講座の特徴

成長分野のハイレベルなカリキュラム

将来の成長が強く見込まれる先端分野のハイレベルなカリキュラムです。



実践的な教育手法

グループワークやディスカッション、プレゼンテーションなどの実践的な教育手法が取り入れられています。



専門家の監修

プログラムや教材の開発などに、対象分野に関する実務家や大学教授等の専門家が関与しています。



社会人が受講しやすい工夫

Eラーニングや週末・夜間開講、振替受講など、社会人が受講しやすい工夫が講じられています。



スキル習得の見える化

修了証が交付され、スキルの習得を対外的に見える化できます。



社会人や企業のメリット

将来の成長が強く見込まれる分野の高度な専門性を獲得できるため、**個人のキャリアアップ**や**企業の競争力強化**につながります。

専門家が監修したカリキュラムの受講により、対象とする職種に**必要となる能力・スキルを体系的に習得**することができます。

実際の業務において使いこなせる能力・スキルが身に付き、スキル習得が見える化できるため、**業務での活用や円滑な転職**に役立てることができます。

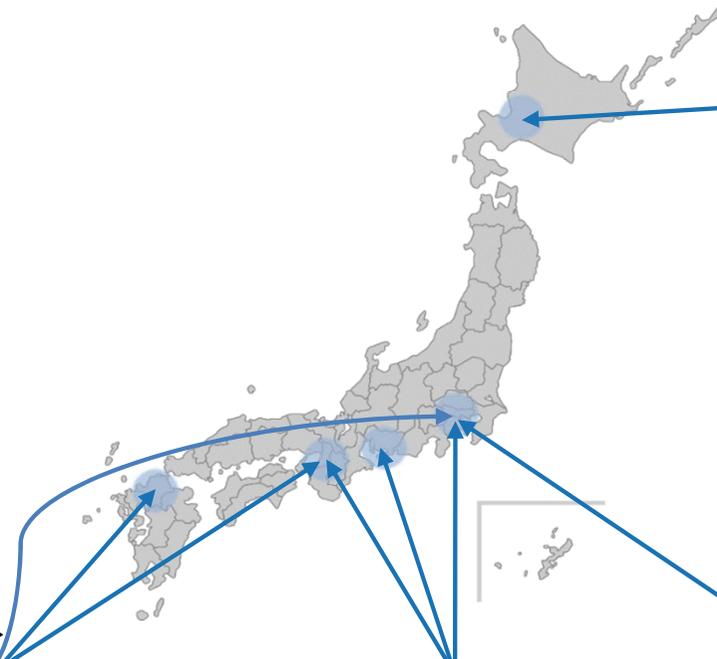
社会人でも受講しやすく、社外の受講者とのディスカッションや交流を通じ、**幅広い人脈を築き、視野を広げる**ことができます。

教育訓練給付金や人材開発支援助成金を活用することで、受講者や企業に対して、**受講費用の一部が支給**されます。
(詳しくは、P5を参照)

認定状況と認定講座の事例

● 現在109講座を認定（令和2年10月時点）

分野	認定講座数
クラウド	9講座
IoT	2講座
AI	44講座
データサイエンス	32講座
セキュリティ	16講座
ネットワーク	1講座
自動車モデルベース開発	2講座
生産システム設計	3講座



㈱北海道ソフトウェア技術開発機構 **AIエンジニア講座** **AI**

【講座の概要】AIの基礎知識や活用事例をふまえ、画像認識、自然言語処理、DeepLearningを含む各種AI技術を座学およびプログラミング演習を通して学ぶ。

【実施方法】平日昼間

【訓練期間／時間】5日間／30時間

【訓練施設所在地】北海道札幌市

【習得できるスキル】Pythonによる各種タスクに対するAI手法を用いたプログラム作成/AIを必要とする課題に対して、目標設定、データの選択、手法選択、プログラムの作成を実践するスキル



<各地域で受講できる認定講座の事例>

㈱データミックス **データサイエンティスト育成コース** **データサイエンス**
パートタイムプログラム

【講座の概要】データ分析職に求められる高度な統計学や機械学習の理論とスキルを体系的に学び、ビジネス課題に適用できる人材の育成を目指す。

【実施方法】平日夜間、土日、eラーニング

【訓練期間／時間】210日間／69時間

【訓練施設所在地】東京都千代田区、大阪府大阪市、福岡県福岡市、オンライン

【習得できるスキル】統計学、機械学習の知識・実務で使いこなすためのスキル/ Python・Rプログラミング/SQL・データベースの知識/ビジネス課題を分析の課題へと翻訳するスキル・ロジカルシンキング



スキルアップAI(株) **現場で使える機械学習/ディープラーニング講座** **AI**

【講座の概要】重要なアルゴリズムを体系的に学び、現場ですぐに実践できる汎用性のある実装スキルを身につける。

【実施方法】平日昼間、平日夜間、土日
※別コースでオンライン講座も有り

【訓練期間／時間】12日間／92時間

【訓練施設所在地】東京都千代田区、大阪府大阪市、愛知県名古屋市

【習得できるスキル】Python/ライブラリ/数学知識/機械学習のアルゴリズム理解、構築/ビジネスデータを用いた実装スキル/フレームワークにとまらない言語レベルの実装力



ヒートウェーブ(株) **サイバーセキュリティ技術者育成コース** **セキュリティ**

【講座の概要】サイバーセキュリティ技術を習得するための実践的な高度技術を基礎から体系的に学習する。

【実施方法】平日昼間、平日夜間、eラーニング

【訓練期間／時間】78日間／468時間

【訓練施設所在地】東京都新宿区、オンライン

【習得できるスキル】コンピューター・ネットワークの基本技術/WindowsServer・Linuxの知識・操作方法/ネットワークセキュリティ・クラッキング手法/ログ解析・ディスク解析・マルウェア解析/インシデント発生時の原因分析 等



- 経済産業大臣が認定した講座のうち、厚生労働省が定める一定の基準を満たし、専門実践教育訓練として厚生労働大臣の指定を受けた講座については、以下の制度を利用することができます。

受講者のみなさま

専門実践教育訓練給付金の支給

- 在職者又は離職後1年以内（出産・育児等で対象期間が延長された場合は最大20年以内）の方が専門実践教育訓練を受ける場合に、訓練費用の一定割合を支給します。

給付の内容

- **受講費用の50%**（上限年間40万円）が6か月ごとに支給されます。
- さらに受講を修了した後、1年以内に雇用保険の被保険者として雇用された又は引き続き雇用されている場合には、**受講費用の20%**（上限年間16万円）を**追加で支給**します。

企業のみなさま

人材開発支援助成金の支給

- 従業員に専門実践教育訓練を受講させ、または受講を支援する場合に、人材開発支援助成金により、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部について助成金が受けられます。

助成額／助成率

- 人材開発支援助成金特定訓練コース

経費助成：45%（30%）

賃金助成：760円（380円）

1人1時間あたり

※括弧内は、中小企業以外の助成額・助成率

※上記給付金、助成金には様々な受給要件がありますので、詳しくは厚生労働省のHP等をご覧ください。



第四次産業革命スキル習得講座認定制度

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/reskillprograms/index.html>

【お問合せ先】経済産業省経済産業政策局産業人材室 電話：03-3501-2259

Reスキル講座の詳細情報はここから確認できます！

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/reskillprograms/pdf/kouzaichiran2.pdf>



教育訓練給付制度

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

人材開発支援助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

【教育訓練給付制度検索システム】

専門実践教育訓練の対象講座はここから検索できます！

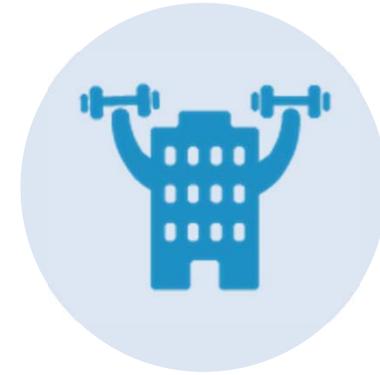
<https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/SCM/SCM101Scr02X/SCM101Scr02XInit.form>



成長分野の専門性を獲得し
キャリアを高めたい



仕事に必要な
スキルを身に付けたい



新技術領域をリードする
社員を育成したい

>>>是非  Reスキル講座 を積極的にご活用ください